

令和7年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：民生局健康部市立病院課

1 施設概要

施設名称	横須賀市立総合医療センター
指定管理者名	公益社団法人地域医療振興協会
指定期間	令和4年4月1日～令和14年3月31日（10年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	<p>4月16日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>4月の1日平均患者数は、入院患者314.0人、外来患者540.0人であった。医療機械の維持管理について、各種実施報告書を確認し、Cアームイメージングシステムの保守・点検が適切な時期に実施されていることを確認した。</p> <p>医薬品、診療材料、医療消耗器具備品等の在庫管理について、令和6年度の棚卸リストの確認及び聞き取り確認を行った。確認の結果、指定管理者内で統一されている規則にて、院内の各部署で在庫確認が漏れなく行われており、適切に補充等が行われていることを確認した。また、各棚卸表に現場責任者（師長等）及び実施者の確認印が押印されていることを確認した。</p> <p>既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「HCU・SCU等RO配管カバー修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることと、施工後の運用でも問題が発生していないことを確認した。</p>
5月	<p>5月21日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>5月の1日平均患者数は、入院患者309.8人、外来患者572.7人であった。宿日直日誌、保安管理室日報、労働安全衛生委員会議事録を確認し、日ごとに具体的に記載されていることや適切に決裁、保管されていることを確認した。</p> <p>事故報告書、ヒヤリハット報告書、医療安全管理委員会議事録を確認した。患者の転倒事案や、事故に至らなかったもののその可能性があったケースについて振り返りや今後に向けた反省など具体的に記載されていることを確認した。</p>

	<p>既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「吊り下げ式体重計部品交換修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることと、施工後の運用でも問題が発生していないことを確認した。</p>
6月	<p>6月18日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>6月の1日平均患者数は、入院患者335.1人、外来患者602.0人であった。</p> <p>患者の待ち時間短縮にかかる取り組みについて、会計はクレジット払いに対応している自動支払機への案内のほか、当日会計の必要はなく後日クレジットに請求される方法（後クレ）も導入し、待ち時間の短縮に努めている。また、診断書の申請から交付まで1週間前後で交付していることを確認した。</p> <p>病院利用者からの意見は、来訪、電話、意見箱などにより受け付けている。患者支援室がとりまとめ、重要案件は管理者まで供覧している。</p> <p>患者等の個人情報、指定管理者の内規である個人情報保護規定に則り適切に管理していることを確認した。</p> <p>クリニックとの連携について、クリニックを個別訪問したり病院の情報をクリニックに伝えるための広報誌を発行、配布したりしていることを確認した。</p> <p>既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「耳鼻科外来診察ユニット部品交換修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることと、施工後の運用でも問題が発生していないことを確認した。</p>
7月	<p>7月30日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>7月の1日平均患者数は、入院患者352.5人、外来患者603.3人であった。</p> <p>調定簿について確認を行い、月ごとにまとめたものを事務部長まで回議し、適切に整理、保管されていた。未収金管理について、新たな未収金を発生させないようにするため、未払い診療費の催促を行うなどの取り組みがなされていた。</p> <p>施設設備の維持管理について、総合設備保守点検、エレベーター保守管理、消防設備保守点検、医療ガス供給設備保守点検の報告書を確認し、適切に実施されていることを確認した。</p> <p>廃棄物の処理について、各種マニフェストを確認し、産業廃棄物、感染症に関する廃棄物、廃油の運搬及び処分が適切に運用及び管理されていることを確認した。</p> <p>駐車場外に入庫待ちの車列が発生していることについて、適切に誘導員を配置し安全対策を徹底すること及び早急に入庫待ち車列解消に向けた対策</p>

	<p>の実施を指示した。</p>
8月	<p>8月20日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>8月の1日平均患者数は、入院患者339.9人、外来患者566.5人であった。</p> <p>療養環境の適切な維持ができていないか聞き取り確認及び、室温湿度調査表の確認も併せて行った。日々の室温、湿度管理は防災センターにて一元管理を行っており、各所の温度、湿度が設定内容と異なっている場合は、病院職員が現場に出向き、調査等の対応を行っていることを確認した。</p> <p>施設の維持管理について、洗濯委託、患者給食業務委託、トイレ衛生機器・捕虫器レンタル、ゴキブリ防除業務委託の報告書を確認し、適切に実施されていることを確認した。</p> <p>医療機械の維持管理について、各種実施報告書を確認し、磁気共鳴診断装置、デジタルX線TV装置、人工呼吸器の保守・点検が適切な時期に実施されていることを確認した。</p> <p>医療関連感染管理について、マニュアルの管理や医療安全管理委員会議事録を確認した。マニュアルは、適宜更新がなされており、病院職員が誰でも確認できるよう、電子カルテにて管理されていることを確認した。医療安全管理委員会議事録からは、患者の転倒事案や、事故に至らなかったもののその可能性があったケースについて振り返りや今後に向けた反省など具体的に記載されていることを確認した。</p> <p>職員を対象とした教育・研修が実施されているか、研修・学会出席実績や図書室の利用状況を確認した。各職員が適宜必要な研修をe-ラーニングにて受講していることや、職種ごとの学会出席管理簿から主に医師が学会に出席していることを確認した。また、自己研鑽のために職員が使用する図書室については、書籍の充実を図っている最中であることを確認した。</p> <p>駐車場の管理について、日誌の確認や職員への聞き取り確認を行った。日誌はパソコンおよび社用のスマートフォンから入力、確認が可能な電子データで管理されており、各日の混雑の状況や来院者等へ行った対応等が確認することができた。駐車場外に入庫待ちの車列が発生するような混雑時には、駐車場の誘導員が指示を行い、駐車場内への車両の引き込みを行うといった対策が実施されていることを確認した。</p>
9月	<p>9月25日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>9月の1日平均患者数は、入院患者320.2人、外来患者630.9人であった。</p> <p>施設設備の維持管理について、R I 施設保守管理委託、自家用電気工作物</p>

	<p>保安全管理業務委託、医療排水水質検査委託の報告書を確認し、適切に実施されていることを確認した。</p> <p>病院が組織規程に基づいて運営されているか、組織図や経営会議等の議事録を確認した。確認の結果、組織図が適宜更新されていることや、経営会議等の議事録を残しており、管理者まで決裁処理していることを確認した。</p> <p>医療事故・緊急事態発生時・犯行予告時の連絡体制について、医療事故発生時の対応マニュアルや、緊急事態発生時の連絡体制（フロー）を作成し、適宜見直しが実施されていることを確認した。また、日中だけでなく、夜間や休日の突発事案発生にも対応できるよう、連絡体制が整っていることを確認した。こういった資料については、電子カルテにて職員へ共有されているため、いつでも確認が可能であることを確認した。</p>
10月	<p>10月9日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>10月の1日平均患者数は、入院患者319.6人、外来患者634.7人であった。</p> <p>医療安全、感染対策について、事故報告書、ヒヤリハット報告書、医療安全管理委員会議事録を確認した。患者の転倒事案や、事故に至らなかったもののその可能性があったケースについて振り返りや今後に向けた反省など具体的に記載されていることを確認した。また、必要に応じて再発防止のために院内で周知を行い、安全な医療を提供できるよう努めていることを確認した。</p> <p>施設・設備点検状況について、各種点検報告書の確認および職員への聞き取りを行い、自動ドア設備の点検が適切に実施され、施設の維持管理が適切に実施されていることを確認した。現在は建物竣工後の瑕疵担保期間であることから、自動ドアの不具合が生じた場合には、施工業者へ連絡し、必要に応じた修理を実施していることを確認した。</p> <p>会計待ちの対策として、10月17日よりクレジット精算機を2台増設し、来院者の利便性の向上に努めていることを確認した。</p> <p>10月21日には大動脈弁狭窄症の治療法である経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）による1例目の手術を実施しており、患者様へ質の高い医療を提供できるよう努めていることを確認した。</p>
11月	<p>11月19日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>11月の1日平均患者数は、入院患者336.4人、外来患者626.6人であった。</p> <p>医療機械の維持管理について、各種実施報告書を確認し、マルチスライスX線CT装置、オリンパス内視鏡の保守・点検が適切な時期に実施されていることを確認した。</p>

	<p>施設設備の点検管理について、電話交換機保守管理の報告書を確認し、適切に実施されていることを確認した。現時点では、電話交換機のトラブルで対応を依頼することはなく、運用変更等で対応依頼を行っていた。</p> <p>既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「電動ベッド膝 ACT 他部品交換修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることと、施工後の運用でも問題が発生していないことを確認した。</p>
12月	<p>12月17日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>12月の1日平均患者数は、入院患者 331.9人、外来患者 670.9人であった。</p> <p>施設管理について、宿日直日誌、保安管理室日報、労働安全衛生委員会議事録を確認し、日ごとに具体的に記載されていることや適切に決裁、保管されていることを確認した。</p> <p>駐車場の管理について、日誌の確認や職員への聞き取り確認を行った。日誌はパソコンおよび社用のスマートフォンから入力、確認が可能な電子データで管理されており、各日の混雑の状況や来院者等へ行った対応等が確認することができた。</p> <p>駐車場外の入庫待ちの車列については、駐車場内の空きスペースへの引き込み等の対策を実施したことで、状況が改善していることを確認した。また、今後は駐車場の増設工事を行うことで、駐車場混雑の解消に努めていることを確認した。</p> <p>職員を対象とした教育・研修が実施されているか、研修・学会出席実績や図書室の利用状況を確認した。各職員が適宜必要な研修を e-ラーニングにて受講していることや、職種ごとの学会出席管理簿から主に医師が学会に出席していることを確認した。また、自己研鑽のために職員が使用する図書室については、図書委員会にて購入する書籍の検討を適宜行っていることを確認した。</p> <p>施設の衛生管理について、職員への聞き取りにてカーテンメンテナンスの実施状況を確認した。総合医療センターへの移転に伴い、カーテンも新品の状態であるため、今年度は交換等のメンテナンスは実施しない見込みであることを確認した。</p> <p>施設設備の点検管理について、駐車場設備・精算機、受水槽清掃飲料水水質検査の報告書を確認し、適切に実施されていることを確認した。</p>
1月	<p>1月21日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>1月の1日平均患者数は、入院患者 332.3人、外来患者 663.2人であった。</p> <p>調定簿について確認を行い、7月に確認した際から引き続き、月ごとにま</p>

	<p>とめたものを事務部長まで回議し、適切に整理、保管されていた。未収金管理について、新たな未収金を発生させないようにするため、未払い診療費の催促を行うなどの取り組みがなされていた。</p> <p>施設設備の維持管理について、液化酸素貯槽定期点検の報告書を確認し、防災センターにて1日に3回の点検を実施していることを確認した。</p> <p>防犯カメラ保守管理については、現在は保守委託を行っていないが、今後の保守方法などを検討していることを確認した。</p> <p>施設設備の点検管理について、駐車場設備・精算機、受水槽清掃飲料水水質検査の報告書を確認し、適切に実施されていることを確認した。</p> <p>1月21日に総合医療センターのヘリポートにて、ドクターヘリの離発着訓練を実施した。この訓練では、離発着時の安全確保やヘリポート周辺の動線管理、医療スタッフによる受け入れ準備、情報伝達体制の確認など、実際の運用を想定した多項目にわたる検証を行い、実際の運用に向けて準備を進めていることを確認した。</p>
2月	<p>2月18日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。</p> <p>2月の1日平均患者数は、入院患者358.5人、外来患者657.5人であった。</p> <p>病院利用者への配慮について、6月に確認した際から引き続き、戴したご意見等について適切に院内共有を行う等、病院利用者の皆様に気持ち良く利用いただけるよう努めていることを確認した。</p> <p>診療情報システム、医療用画像保管配信システムの保守・点検について、総合医療センターへの移転に伴い新設したため、今年度は保証期間中であることを確認した。また、各システムについて、稀に診療情報システムの点検等でメーカーに対応を依頼しているが、診療に影響を及ぼすような大きなトラブルはないことを確認した。</p> <p>2月2日には、総合医療センターが「かながわ性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター（かならいん）における証拠採取対応病院」となったことを確認した。このことにより、被害に遭われた方が安心して必要な支援を受けられる体制づくりに努めていることを確認した。</p>
3月	